

県内主要文化施設の催し紹介 (8 月下旬～10 月中旬)

目 次

1	新潟県立図書館	2 ページ
2	新潟県立文書 (ぶんしょ) 館	//
3	新潟県埋蔵文化財センター	3 ページ
4	新潟県立万代島美術館	4 ページ
5	新潟県立自然科学館	5 ページ
6	新潟県立植物園	6 ページ
7	新潟市立中央図書館 (ほんぽーと)	8 ページ
8	新潟市美術館	//
9	新潟市歴史博物館 (みなとぴあ)	9 ページ
10	いくとぴあ食花	10 ページ
11	新潟市水族館 マリンピア日本海	11 ページ
12	国営越後丘陵公園	12 ページ
13	新潟県立近代美術館	//
14	新潟県立歴史博物館	14 ページ
15	長岡市立中央図書館	16 ページ
16	長岡市寺泊水族博物館	//
17	上越市立高田図書館	17 ページ
18	上越科学館	//
19	上越市立水族博物館	//

1 新潟県立図書館（新潟市中央区女池南 3-1-2）

お問合せ：TEL 025-284-6001
今回ご紹介する催事情報はありません。

2 新潟県立文書（ぶんしょ）館（新潟市中央区女池南 3-1-2 県立図書館内）

お問合せ：TEL 025-284-6011
催事名 新潟県立文書館 教養講座

新潟県の歴史を掘り起こしていく新潟県立文書館職員による 60 分間のミニ講座で、会場は文書館ホール（定員 180 名）、聴講無料ですが事前の申込み（先着順）が必要です。申込み受付（電話、FAX、E メール）開始日は、指定された日からとなります。

TEL 025-284-6011 FAX 025-284-8737

E メール archives@mail.pref-lib.niigata.jp

★第 2 回教養講座

演題：「幕末越後の実像にせまる 一欠席届を斬る！」

日時：8月28日（金） 午後1時30分～2時30分

申込み受付開始日：7月31日（金）

★第 3 回教養講座

演題：未定

日時：9月18日（金） 午後1時30分～2時30分

申込み受付開始日：8月14日（金）

★第 4 回教養講座

演題：未定

日時：10月2日（金） 午後1時30分～2時30分

申込み受付開始日：9月10日（木）

★第 5 回教養講座

演題：未定

日時：10月16日（金） 午後1時30分～2時30分

申込み受付開始日：9月10日（木）

3 新潟県埋蔵文化財センター（新潟市秋葉区金津 93 番地 1）

お問合せ：TEL 0250-25-3981

催事名 1 企画展「谷底からよみがえった大武遺跡」

内容：新潟県教育委員会が発掘調査した長岡市（旧和島村）の大武（だ
いぶ）遺跡の出土品などを公開しています。

縄文時代から中世までの遺構や多量の遺物が一つの谷に累積して埋
まり、縄文時代の斧の柄や土鈴、弥生時代の勾玉、中世の仏具など各
時代を代表する遺物があります。講演会や展示解説会もあります。

期間：平成 28 年 1 月 24 日（日）まで

会場：1 階・企画展示コーナー

★企画展関連講演会

各回とも午後 1 時から 3 時まで、定員 80 名、聴講無料ですが事前の
申込み（先着順）が必要です。申込みは電話、FAX、Eメールで、申
込みは各回ごとに指定されている期間内でお願ひします。

TEL 0250-25-3981 FAX 0250-25-3986

Eメール niigata@maibun.net

第2回 8月23日（日）「越後平野の成り立ちと大武遺跡」

申込み受付期間：8月21日（金）まで

第3回 9月27日（日）「大武遺跡の縄文時代」

申込み受付期間：9月25日（金）まで

第4回 11月1日（日）「稲作農耕文化の波及と地域性」

申込み受付期間：9月1日（火）～10月30日（金）

第5回 11月22日（日）「大量のヒスイと玉作り」

申込み受付期間：9月1日（火）～11月20日（金）

第6回 12月20日（日）「大武遺跡の古墳時代」

申込み受付期間：9月1日（火）～12月18日（金）

★展示解説会

各回とも午前（10時30分～11時30分）と、午後（2時～3時）
で、申込みは不要です。

第2回 9月13日（日）

第3回 10月17日（土）

第4回 11月29日（日）

催事名2 まいぶん祭り

子どもから大人まで、古代の道具に触れることのできる体験イベントです。勾玉づくりや火起こしなど（定員なし、事前申込み不要）、当時の生活を考え楽しむ体験が盛りだくさんです。当日は、弥生の丘展示館や県立植物園でもイベントが開催されます。

日時：9月19日（土） 午前9時～午後4時

4 新潟県立万代島美術館（新潟市中央区万代島 5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階）

お問合せ：TEL 025-290-6655

催事名1 企画展「生誕100年 亀倉雄策展」

内容：戦後日本を代表するグラフィック・デザイナー、亀倉雄策（1915～1997 新潟県燕市出身）の生誕100年を記念した回顧展を開催します。《東京オリンピック》や《EXPO'70》など、初期から晩年にいたる代表的なポスター作品を紹介するとともに、装幀（そうてい）やパッケージの仕事、制作過程を知ることのできるスケッチ類、当時の史料写真や愛用の品などをあわせて展示し、その業績を振り返ります。

期間：8月30日まで

催事名2 企画展「三宝院開創900記念 世界遺産 京都・醍醐寺展」

内容：平安の昔から桜の名所として知られ、豊臣秀吉が慶長3（1598）年に催した「醍醐の花見」でも有名な名刹・醍醐寺。日本海側初の大規模展として、国宝《文殊渡海図》（10月14日～展示）、重要文化財の快慶作《不動明王坐像》をはじめ、脈々と継承されてきた貴重な寺宝約70点を紹介します。

期間：9月19日（土）～11月8日（日）まで

休館日：10月13日（火）

会場：NICO プラザ会議室（万代島ビル11階）

催事名3 企画展「三宝院開創900記念 世界遺産 京都・醍醐寺展」関連イベント

何れのイベントも、万代美術館展示室内で行います。申し込み不要ですが、観覧券が必要です。

★開会法要

日時：9月19日（土） 午前10時～

★第1回ギャラリートーク

日時：9月19日（土） 午前11時～

講師：仲田順英氏（醍醐寺執行総務部長）

★第2回ギャラリートーク

日時 10月12日（月・祝） 午後2時～

講師：長瀬福男氏（醍醐寺公室室長）

★法要「醍醐の祈り」（真言宗醍醐派新潟宗務所寺院による）

日時：9月28日（月）、10月5日（月）、10月19日（月）、
10月26日（月）、何れの日も午前11時から20分程度

5 新潟県立自然科学館（新潟市中央区女池南3丁目1番1号）

お問合せ：TEL 025-283-3331

催事名 プラネタリウム季節番組

リクライニングシート204席の大プラネタリウム。そのドームスクリーンに投影される季節番組です。

投影時間：

★平日は、1回目午前11時、2回目午後3時

★土・日・祝日は、1回目午前10時30分、2回目午後12時30分、
3回目午後1時30分、4回目午後3時30分

※ 各回とも先着順になります。

①夏の番組「ウォーキング with ダイナソー 太古の地球へ」

内容：世界最高峰のネイチャードキュメンタリー制作集団BBCアースが、今なお多くの謎に包まれた7,000万年前の恐竜ワールドを臨場感あふれる映像で再現します。

期間：9月13日（日）まで

②秋の新番組「ブラックホールツアーへようこそ！」

内容：ブラックホールという難しい話題を絵本作家の羽馬有紗（はばありさ）さんの描く素敵なキャラクターたちが、宇宙の世界へご案内します。

期間：9月19日（土）～12月13日（日）まで

6 新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津 186 番地）

お問合せ：TEL 0250-24-6465

催事名 1 企画展示「食虫植物展～葉のかたち・葉のちから～」

内容：ハエトリソウやウツボカズラなど、虫を捕まえて生きている食虫植物を展示。虫をとらえるしくみを解りやすく紹介します。

期間：9月6日（日）まで

会場：観賞温室第2室（要入館料）

催事名 2 夏休み体験教室

花などを使った素敵な作品づくりを体験する教室です。参加費（材料費等）が必要です。

★「木工教室」

講師：NPO 法人お山の森の木の学校

日時：8月10日（月）～16日（日） 何れの日も午前10時～午後3時 開催時間中随時受付

会場：花と緑の情報センター（無料入館エリア）

★「レカンフラワー」

立体ドライフラワーを使ってミニ額などをつくります。

講師：はな花くらぶ

日時：8月23日

①午前10時～11時、②午前11時15分～午後0時15分

③午後1時～2時、当日開始時間前に受付

会場：観賞温室第3室（無料入館エリア）

催事名 3 夏の夜間開園

内容：通常の閉館時間午後4時30分を午後8時30分まで延長（入館は午後8時迄）します。夜に咲いて、香りを放つ花など、夜の植物園の姿を観察しよう！

期日：8月14日（金）、15日（土）

催事名 4 企画展示「ハーブ展」

内容：ハーブの利用の歴史やお茶、料理、クラフトからガーデニングまで、さまざまな利用法を紹介します。会場のハーブガーデンで香りもお楽しみいただけます。

期間：9月9日（水）～11月15日（日）

会場：観賞温室第2室（要入館料）

催事名5 花と緑の教室

★植物園花散歩⑤

日時：9月9日（水） 午後1時30分～3時

講師：田中良明氏（植物園職員、樹木医）

会場：花と緑の情報センター（無料入館エリア）

定員：15名 事前の申込みが必要

参加料：300円

申込方法：開催日の1か月前から電話（0250-24-6465）で申込み
受付開始

★植物園花散歩⑥

日時：10月7日（水） 午後1時30分～3時

講師：林寛子氏（植物園職員）

会場、定員、参加料、申込方法：植物園花散歩⑤と同じ

催事名6 植物学講座

植物に関するさまざまなお話が楽しく学べます。

会場は花と緑の情報センター（入場無料エリア）、定員30名、事前の
申込み（先着順）が必要で、申込みは開催日の1か月前から電話
（0250-24-6465）で受付けます。参加費は300円です。

★「カキとナシの話」

日時：9月13日（日） 午後1時30分～3時

講師：森田竜義氏（新潟大学名誉教授）

★演題未定

日時：10月11日（日） 午後1時30分～3時

講師：新潟県立植物園友の会

催事名7 秋の植物まつり

内容：温室入館無料デーで、オオオニバスの試乗体験、園芸相談、物販
（植物、食品）などを行います。

また、当日は、新潟市秋葉区主催のアキハアウトドアスポーツフェス
タもエントランス広場ほか入場無料エリアで開催されます。

日時：9月19日（土） 午前9時30分～午後4時

催事名8 シルバー入館無料デー

年齢65歳以上の方の温室入館料が無料となります。

期日：9月21日（月・祝）

7 新潟市立中央図書館（ほんぽーと）（新潟市中央区明石 2-1-10）

お問合せ：TEL 025-246-7700

催事名 特別コレクション室展示「新潟の時代小説家 鷺尾雨工展」

内容：新潟市生まれの直木賞作家・鷺尾雨工にスポットをあて、その生涯と作品を紹介します。

期間：7月9日（木）～12月1日（火） ただし、各月の第1水曜日と第2金曜日を除きます。

8 新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町 5191-9）

お問合せ：TEL 025-223-1622

催事名1 リバプール国立美術館所蔵 英国の夢 ラファエル前派展

内容：19世紀後半、ヴィクトリア朝のイギリス美術を華麗に彩ったラファエル前派。ジョン・エヴァレット・ミレイ、ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ、ウィリアム・ホルマン・ハント及びその周辺作家の作品を、リバプール国立美術館の所蔵品約70点で構成します。

期間：9月23日（水・祝）まで

催事名2 コレクション展Ⅰ Hi, stories!

内容：ストーリーを感じる絵。それぞれの作品の来歴。「収集（コレクション）」という蓄積。「改修（リニューアル）」という経験。Storyを手掛かりに、当館が集め、紡いできた「ものがたり」を読みひらく展覧会です。

期間：10月9日（金）まで

催事名3 トークイベント「美術館でデザインを考える」

内容：新潟市美術館のロゴ・シンボルマークと館内をデザインした服部一成（はっとりかずなり）氏。アート・建築・デザインをつなぐプロデューサーとしても活躍する ANDO GALLERY 安藤孝一（あんどこういち）氏。お二人をお迎えし、今回のサインデザインをはじめ、デザインと建築、美術館の関係についてお話いただきます。

日時：9月13日（日） 午後2時～（午後1時30分開場）

会場：2階講堂

その他：定員90名（先着順、午後1時から入場整理券を配布）、聴講無料

催事名4 コレクション展Ⅱ 東と西が会うとき

内容：西洋美術の伝統に刺激を受けた昭和初期の表現や、日本美術の技法や精神性を新たな切り口で取り入れた戦後美術など。東洋／日本と西洋の、美術における様々な出会いが生んだ作品を紹介します。

期間：10月14日（水）～1月17日（日）

9 新潟市歴史博物館 みなとぴあ（新潟市中央区柳島町2-10）

お問合せ：TEL 025-225-6111

催事名1 企画展 第12回むかしのくらし展「戦争とくらし」

内容：戦後70年目となることから、戦争とくらしの変化をテーマにして展示します。観覧無料

期間：9月12日（土）～12月6日（日）

会場：本館1階企画展示室

催事名2 博物館講座

★テーマ：「新潟盆踊りの一考察」

内容：江戸時代に描かれた「蟹（あま）の手振り」にみられるように、新潟では盛んに盆踊りが踊られていました。新潟の盆踊りの特徴と変遷をとらえ考察します。

日時：8月23日（日） 午後1時30分～3時

会場：本館2階 セミナー室

定員：80名、申込み不要

資料代：100円

★テーマ：「戦争下の新潟市と市民生活」

内容：国家総力戦となった日中戦争・太平洋戦争は新潟市にどのような役割を与えたのか、新潟に生きた人々は戦争とどのように関わったのか、考えます。

日時：9月27日（日） 午後1時30分～3時

会場：本館2階 セミナー室

定員：80名 申込不要

資料代：100円

10 いくとぴあ食花（新潟市中央区清五郎地区）

お問合せ：いくとぴあ食花 情報館 TEL 025-384-8732

催事名1 いくとぴあ食花 サマーイルミネーション

内容：新潟三大イルミネーション認定のライトアップ。最大23万球のLEDが大型ガーデンを彩ります。

期間：9月23日（水・祝）まで

点灯時間：午後6時～9時（最終入園時間は午後8時30分まで）

会場：キラキラガーデン 入園料が必要（障害者減免有り）

催事名2 ダリア展

期間：9月5日（土）～27日（日）

会場：キラキラガーデン花とみどりの展示館 入園料が必要（障害者減免有り）

催事名3 動物ふれあいフェスタ

内容：9月20日からの動物愛護週間に合わせて、動物愛護をテーマに開催します。

期日：9月20日（日）

メイン会場：動物ふれあいセンター

催事名4 秋のバラ展

期間：10月3日（土）～19日（月）

会場：キラキラガーデン花とみどりの展示館 入園料が必要（障害者減免有り）

催事名5 秋の収穫感謝祭

内容：収穫の秋、食、新潟の野菜をテーマとしたイベント。実食や販売と体験などがあります。

期日：10月11日（土）、12日（日）

11 新潟市水族館 マリンピア日本海(新潟市中央区西船見町 5932-445)

お問合せ：TEL 025-222-7500

夏期における開館時間の変更

夏期の開館時間は原則午前9時～午後5時までとなっておりますが、8月8日（土）～23日（日）の間は、開館時間が次のように変わりますので、ご注意ください。

★8月 8日（土）～15日（土） 午前8時30分～午後6時

★8月16日（日） 午前8時30分～午後5時

★8月17日（月）～21日（金） 午前9時～午後5時

★8月22日（土） 午前9時～午後7時

★8月23日（日） 午前8時30分～午後5時

開館時間の変更により、各種ショーの時間も変更になる日がありますので、事前にウェブサイトなどでご確認ください。

催事名 夏期特別展示「海水魚と淡水魚～適応のしくみ～」

内容：魚は、海にすむ「海水魚」と、池、谷、川などにすむ「淡水魚」に分けられます。なかには、川でも海でも見られる魚もいます。本特別展示では、「海水魚」や「淡水魚」、そして「海でも淡水域でも見られる魚」がいることについて、生体展示やパネル、動画などで分かりやすく解説します。「ふしぎな水槽」をよ～く観察して、何がふしぎなのか考えてみてください。

★生体展示

「不思議な水槽」「海水水槽」「淡水水槽」「ネコザメ水槽」

★パネル展示

「海水魚と淡水魚」「海水と淡水」「浸透圧の調整」「広塩性魚」「様々な動物の浸透圧」「浸透圧の利用」など

★動画展示

「浸透圧を利用した魚の治療」

期間：8月31日（月）まで

会場：本館1階 企画展示室

12 国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又 1950 番1）

お問合せ：TEL 0258-47-8001

催事名1 コスモスまつり

内容：約30万本のコスモスが花の丘を彩ります。週末にはクラフト教室なども開催されます。

期間：9月19日（土）～10月25日（日）

その他：9月21日（月・祝）は、シルバー（65歳以上）無料入園日です（駐車場は有料）。

催事名2 香りのバラまつり・秋

内容：香り高い美しい秋のバラが楽しめます。週末にはクラフト教室やガーデンツアーなども開催されます。

期間：10月3日（土）～11月3日（火・祝）

その他：10月4日（日）、10月18日（日）は、無料入園日です（駐車場は有料）。

13 新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目278-14）

お問合せ：TEL 0258-28-4111

催事名1 企画展 「会田誠展」

内容：会田誠氏は1965年生まれ新潟市出身、日本を代表する現代美術作家です。1991年に東京藝術大学大学院美術研究科を修了後、ヨーロッパ、アメリカ、アジアでも個展を開催するなど、活躍の場は国内外多岐に渡ります。本展では氏のライフワークとも言える巨大なダンボール作品《MONUMENT FOR NOTHING II》を中心に、本作に至るまでの新しい会田誠の世界を紹介します。

期間：9月12日（土）～11月3日（火・祝）

会場：企画展示室

★企画展関連 「会田誠氏講演会」

日時：9月26日（土）、10月17日（土） 何れも午後2時～

会場：講堂

その他：先着165名、申込み不要、聴講無料

催事名2 常設展「コレクション展 第3期」

近代美術館所蔵品の中から、様々なテーマに沿って展示します。

期間：前期が9月3日（木）～10月4日（日）

後期が10月6日（火）～11月8日（日）

★展示室1 新収蔵品を中心に

★展示室2 近代美術館の名品

★展示室3 前期 バロットの小さな仕事—版画と雑誌

後期 没後70年 ゲーテ・コルビッツ

催事名3 美術鑑賞講座

テーマ：「シミュレーションニズム再考」

1980年代後半を席卷した「シミュレーションニズム」に焦点をあてながら、原点としてのコンセプチュアルアート、その流れを汲む会田誠、村上隆などの日本現代美術までを紹介します。

日時：10月10日（土） 午後2時～

会場：講堂

その他：先着165名、申込み不要、聴講無料

催事名4 映画鑑賞会

上映作品：「続・美術のみかた 第6巻抽象に至る道—主題から形式へ」
(25分)

印象派以降の近代絵画は、何を描くのかではなく、いかに描くのか形式（フォルム）を重視する方向へと展開していく。絵画の現実はどのようにして作られていくのかを、作家と作品を追いながら考えていきます。

開催日：10月3日（土）

上映時間：午後2時～、午後3時～ 2回上映

会場：講堂

その他：先着165名、申込み不要、鑑賞無料

14 新潟県立歴史博物館（長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2）

お問合せ：TEL 0258-47-6130

講演、講座等で事前申込みが必要な場合の申込方法：電話、ハガキ、ファックス、電子メールでお申込みください。

〒940-2035 長岡市関原町1丁目字権現堂2247番地2

TEL 0258-47-6135 FAX 0258-47-6136

MAIL koryu@nbz.or.jp

催事名1 開館15周年記念特別展「北前船」

内容：北前船は、物資輸送の手段として、江戸時代の産業にとって不可欠な存在でした。また、それによって文化なども各地にもたらされたと伝えられます。この時代、新潟港はその寄港地として栄えました。本展では、新潟の経済・文化に大きな影響を与えた北前船（西廻り航

路の海運)について、船の形態、経済活動、鯨(にしん)、紅花、塩等もたらされた産物などを中心に紹介します。

期間：9月6日(日)まで

★開館15周年記念特別展関連講演会 「越後・佐渡の北前船主ー近代新潟県の産業化と海運ー

内容：近代の新潟県は、日本有数の米作地域でしたが、農産物の流通で日本海海運と深く関わり、日本海海運で活躍した北前船主を多数輩出しました。本講演では、新潟市域、頸城地方、佐渡島を出身とする北前船主経営展開を取り上げ、彼らが近代新潟県の産業化にどのような役割を果たしたかを解説します。

日時：8月30日(日) 午後1時30分～3時

会場：講堂(定員150名、聴講無料、要申込み)

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合せ先の次に記載

催事名2 秋季企画展「岩に刻まれた古代美術ーアムール河の少数民族の聖地シカチ・アリヤンー」

内容：シカチ・アリヤンは、アムール河のツングース系少数民族ナナイを中心とする漁労民の村です。この村の近くには、岩に刻まれた古代美術、岩面画があり、日本の鳥居龍蔵をはじめ、世界の考古学者、民俗学者が注目してきました。本展では、北東アジア最大の文化遺産ともいえるこの古代美術をとおして、人と自然・文化の交流について紹介します。

期間：9月19日(土)～10月25日(日)

★秋季企画展関連講演会「アムール河の古代遺跡と先住民の神話・世界観」

内容：秋季企画展関連の講演会です。アムール河流域に所在する遺跡を紹介し、また同地域の先住民に伝わる神話や世界観について解説します。

日時：10月4日(日) 午後1時30分～3時

会場：講堂(定員150名、聴講無料、要申込み)

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合せ先の次に記載

催事名3 シリーズ講座「運ぶ」

★第2回「佐渡の砂金輸送」

内容：江戸時代に佐渡は幕府領となり、産出された金銀は江戸まで運ばれました。金銀が運ばれた街道や輸送の様子などについて解説します。

日時：9月5日（土） 午後1時30分～3時

会場：研修室（定員50名、聴講無料、要申込み）

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合先の次に記載

★第3回「縄文時代の舟」

内容：舟は縄文時代唯一の乗り物と考えられ、丸木舟の出土が各地で報告されています。材料となる木材や形状の時代差や地域差が明らかになりつつあります。また、どの程度の積載量があったのか復元を試みます。

日時：9月12日（土） 午後1時30分～3時

会場：研修室（定員50名、聴講無料、要申込み）

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合先の次に記載

催事名4 講座「楽しい古文書講座 初級編」（4回）

内容：基本的な文字の崩しや言い回しなどについて学び、古文書に親しみます。対象者は古文書初級者とします。（この講座を受講済みの方は、11月開催の「楽しい古文書講座（中級編）」を受講してください。）

日時：10月10日（土）、17日（土）、24日（土）、31日（土）

何れの日も、午後1時30分～3時

会場：研修室（定員35名、聴講無料、要申込み）

申込方法：新潟県立歴史博物館の冒頭お問合先の次に記載

催事名5 体験コーナー「かんたん裂き織り」

内容：古い布を裂き、新たに糸とし、新しい布を織るという伝統文化の「裂き織り」を体験します。

開催日：8月29日（土）～9月13日（日）の土曜日及び日曜日

時間：午後1時30分～4時 受付は午後3時30分終了

会場：常設展示室内の体験コーナー（申込み不要、要入館料 ただし障害者等の減免制度有り）

15 長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問合せ：TEL 0258-32-0658

催事名1 映画会

★8月15日(土) 平和を考える映画特集

上映時間と作品名：

- ① 午前10時30分～11時50分 「ひろしま 石内都(いしうち みやこ)・遺されたものたち」 2012年 日本
- ② 午後2時～3時50分 「はだしのゲン」 1976年 日本

★8月28日(金) 午後2時～3時30分

上映作品：「蠅の王」 1963年 イギリス

★9月8日(火) 午後1時30分～4時20分

上映作品「きっと、うまくいく」 2009年 インド

★9月21日(月) 敬老の日スペシャル

上映時間と作品名：

- ①午前10時30分～正午「歌えマチグラー」 2012年 日本
- ②午後2時～4時「人生、いろどり」 2012年 日本

開場時間：上映開始時間の30分前

会場：中央図書館2階講堂(先着180名 鑑賞無料 事前申込み不要)

催事名2 戦後70年企画 関連書籍コーナー「忘れてはならない戦後70年」

内容：一般、児童、美術、郷土などのジャンルから幅広く本を集め展示と貸出しを行います。

期間：8月30日(日)まで

場所：中央図書館閲覧室

催事名3 戦後70年企画「図書館資料に見る長岡の戦災復興展」

内容：長岡空襲後に寄贈された本、戦災復興資金の募集趣意書、各種新聞雑誌等を展示し振り返ります。

期間：8月30日(日)まで

展示資料の解説：8月15日(土) 午後2時から

会場：中央図書館エントランス

16 長岡市寺泊水族博物館(長岡市寺泊花立9353-158)

お問合せ：TEL 0258-75-4936

今回ご紹介する催事情報はありません。

17 上越市立高田図書館（上越市本城町 8-30）

お問合せ：TEL025-523-2603
今回ご紹介する催事情報はありません。

18 上越科学館（上越市下門前 446-2）

お問合せ：TEL 025-544-2122（代表）

催事名 1 夏期特別展「視覚・錯覚 トリックアート展」
内容：開催の度に大好評をいただいている、トリックアートを展示します。見て、触れて、写真を撮って楽しんでみよう！
また、人間の錯覚を利用した不思議な図形を多数展示します。入館者の方はどなたでもご観覧いただけます。
期間：8月30日（日）まで
時間：夏期特別展期間中は開館時間を午後6時まで延長

催事名 2 ミニ錯視アート展 ミニ甲虫展
内容：人間の錯覚を利用した不思議な図形を多数展示します。また、珍しい甲虫類も展示します。入館者の方はどなたでもご覧いただけます。
日時：9月20日（日）～23日（水）何れの日も午前9時～午後5時

19 上越市立水族博物館（上越市西本町 4 丁目 19 番 27 号）

お問合せ：TEL 025-543-2449

催事名 1 「イルカショー」
内容：今年もマリンスタジアムにイルカがやってきました。イルカたちのスピーディーで豪快なジャンプを間近でご覧いただけます。
期間：8月23日（日）まで
時間：詳しくはお問合せください。（一回約20分間、一日5回～6回実施予定）

催事名 2 上越市立水族博物館写生会
内容：上越市立水族博物館で飼育している様々な生きものを観察して、写生会に参加してみませんか？
写生会の参加作品には様々な賞が用意しており、優秀賞を受賞した作品は、来年度の水族館観覧券のデザインに使用させていただきます。
写生会の期間：8月24日（月）～10月25日（日）
各賞表彰式：11月22日（日）

画材：使用する絵の具はクレヨン、水彩絵の具、油絵の具など自由ですが、参加される方が用意してください。画板、画用紙(四つ切)は水族館で用意します。

参加方法：事前の申込みは不要です。入館時に係員にお申出下さい。

参加料：幼児 140 円、小・中学生 280 円、一般 630 円